

趣味でハツラツ! 充実人生!!

市文化協会部会紹介 FILE.1

書道部会



「書道」は、毛筆で文字を巧みに書く芸術活動です。書道部会には、書道を楽しむ8団体(計81人)が所属して、各団体ごとの活動を中心に、年に1回市の総合文化祭に出品し、交流をしています。

各団体が、漢字、かな、近代詩などの基本を学んでから、自身の書風を深めて作品作りをしています。作品を仕上げるときには、時間を忘れるほど集中し、没頭した後に感じる爽快感と、仕上げた達成感は何物にも代え難いものです。

誰でも気軽に始められて、続けることで必ず上達していきます。また、集中力や感受性を養うことができます。ぜひ、生涯学習活動の一つとして、書道を始めてみてはいかがでしょうか。

文化協会に関する問合せは、■生涯学習課(☎2500)へ。

夫の書道教室の手伝いをするうちに、書に親しみを覚えて入会しました。初めのうちは、上達できない苦しみもありましたが、書き上げた時の達成感を楽しみに続けています。

墨で文字を書く日本の文化である書道を、次の世代へ引き継いでいきたいと思っています。



書道部会長
佐藤 一枝さん
(渋川/坂下町)

発行 渋川市 編集 市長戦略部秘書室
〒377-8501 群馬県渋川市石原80
☎0279-2111 ☎0279-246541

☎https://www.city.shibukawa.lg.jp/
印刷 シヤーマチ印刷所

表紙の写真



7月4日、渋川を舞台にTOYOTA GAZOO Racingラリーチャレンジ(トヨタガズーレーシングラリーチャレンジ) 香保(Rd.5)が開催されました。

当日はあいにくの天気となりましたが、87台がエントリーし、ラリーカーが次々とセレモニアルゲートをスタートしていく様子は圧巻の一言。色とりどりのラリーカーは雨を物ともせず、力強く渋川を駆け抜けました。

編集後記

今号の「広報しづかわ」には、創刊以来初となる別冊を挟み込んだ発行となりました。別冊の内容は、新型コロナウイルスの流行開始以降に、市が対策として取り組んだ事業について。振り返ると、多くの部署が、さまざまな事業を実施してきたことが分かります。この「対策事業」が早く不要となることを願うばかりですが、まずは、日々の感染対策を実践したいと思います。

この広報紙は自然保護のため再生紙を利用し、環境にやさしい植物油墨を使用しています。



我が家の Vol.28 ペット自慢

応募はこちらから



ぼてち (8カ月)

やんちゃな男の子。引き戸を開けるのが上手です。笑
小澤 恵さん(有馬)



大和 (8才)

とっても元気で食欲旺盛。その上可愛いNo.1犬です
福田 俊夫さん(有馬)

防災無線の自動音声電話番号

☎0800-800-7373

ほっとマップメールで市の情報を配信



「マチイロ」で広報しづかわを配信

